



## 株式会社 日刊金属

本社 大阪市北区天満2丁目12番地3号  
 ヴィレッジリバー南森町3階E号  
 TEL: 06-6353-7831  
 FAX: 06-6353-7832  
 MAIL: metal\_info\_osaka@nikkankinzoku.co.jp  
 WEB: https://home.nikkankinzoku.co.jp/

購読料 12か月 79,200円 外電配送料 12か月 92,400円  
 6か月 39,600円 6か月 46,200円



### 銅建値は5万円引き下げの134万円

### 9月の月内建値平均は134万5,200円

JX金属は4日、電気銅建値を5万円引き下げの134万円にすると発表、同日より実施した。9月の月内建値平均は134万5,200円。

4日に入電した直近のLME銅相場前場売値が8,856.00ドル。4日の東京市場の米ドルTTSレートは146.40円。

この値で換算した採算価格は、129万6,500円。建値と採算価格から見た諸掛りは4万3,500円となる。

直近6か月の建値推移は次の通り。(キロ当たり円、カッコ内は改定日)

#### 2024年

4月…	1380(1)	1400(3)	1450(5)	1460(10)	1470(15)	1520(16)	1540(19)	1560(23)	平均1482.0
5月…	1560(7)	1580(10)	1630(14)	1650(17)	1750(21)	1660(23)	1690(29)	平均1643.8	
6月…	1620(3)	1570(5)	1610(7)	1580(11)	1570(14)	1600(21)	1570(25)	平均1584.2	

7月…	1570(1)	1620(4)	1580(12)	1560(17)	1500(19)	1460(24)	1430(26)	平均1540.4
8月…	1420(1)	1360(5)	1320(7)	1360(13)	1390(19)	1360(21)	1370(27)	平均1365.0
9月…	1390(2)	1340(4)						平均1345.2



### 黄銅削粉買値は30円 引き下げの954円

関西の黄銅棒大手メーカー日本伸銅は4日、黄銅削粉買値30円引き下げの954円と発表した。

今月2回目の改定。9月の月内買値平均は957.2円。

## 電子材料生産実績

### 6月前年比 11か月連続プラス

JEITA

一般社団法人電子情報技術産業協会(津賀一宏会長)がこのほど発表した2024年6月の電子材料生産実績によると、誘電体セラミックスの世界生産量は電極材料の重量指数が344、前年同月比は121%となった。

同比は、23年5月から3か月連続マイナスだったが、8月から11か月連続のプラスとなっている。

24年1月から6月までの累計は316、123%となっている。前年同月比のポイントは2か月連続で20台

となった。

指数は、22年3月の286、同83%から前年割れが続く、23年4月にいったん100%に戻したが、5月から7月まではマイナスが続いていた。

誘電体セラミックス電極材料は、銀・パラジウム・銀パラ・ニッケルの合計重量で、2002年の月平均値を100とした指数。2010年4月からは積層セラミックコンデンサ用に限定している。

日刊金属LINE公式アカウントでは建値情報などを随時お知らせします。右のQRコードをスキャンしてください。



製品区分	4月		5月		6月		2024年累計 (1-6月)	
	重量 (指数)	前年 同月比	重量 (指数)	前年 同月比	重量 (指数)	前年 同月比	重量 (指数)	前年 同月比
誘電体セラミックス 電極材料	333	110%	333	128%	344	121%	316	123%

**銅・アルミレポート**

橋本アルミ株式会社取締役  
**橋本 健一郎**

8月の銅の概況及び9月の見通し (1)

---

**予想レンジ**

LMEセツル	8,000-9,500ドル	●
建 値	116万円-147万円	●
為 替	140円~150円	円安

(1か月間T T M)

■国際概況

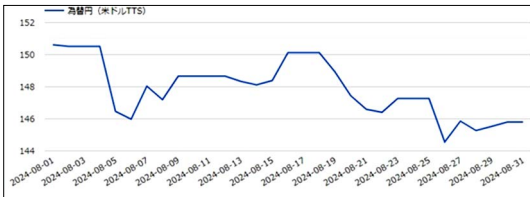
中国人民銀行が事実上の政策金利である最優遇貸出金利（ローンプライムレート）の1年物、5年物を共に据え置いたこと、米雇用者数の下方修正などのマイナス材料があったものの、世界大題のチリEscondi-da銅山で労組がストの構えとの報やジャクソンホール会合で、パウエル連邦準備理事会（FRB）議長が利下げを示唆したことを受けUP。

8月末日、スタート価格から101.5ドルUPの9,116ドル。

■前月の経済指標

◆月間のドル/円レート（T T S）

150.62→145.80（円）



出典 MIRU

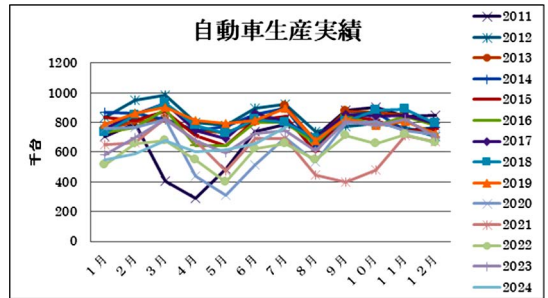
【国内指標】

【自動車生産】

生産動態統計によると7月の自動車生産台数は前年比+2.9%の76万4,547台。輸出は前年同月比-2.8%の35万9,665台。

	5月	6月	7月
生産台数	61万6678台	65万6391台	76万4547台
前年比	+4.4%	-9.7%	+2.9%

自動車生産台数



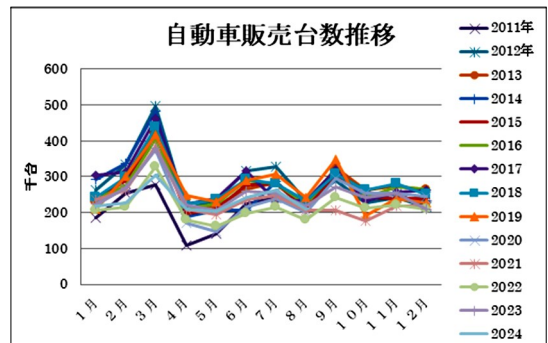
出典 生産動態統計

◆自動車販売台数

日本自動車販売協会連合会によると8月の自動車販売台数（軽除く）は前年比-2.4%の20万8,683台。

	6月	7月	8月
販売台数	24万2516台	26万3194台	20万8683台
前年比	-7%	+3.9%	-2.4%

自動車販売台数推移



出典 日本自動車販売協会連合会

【住宅着工数】

7月の新設住宅着工は、貸家が増加したが、持家、分譲住宅が減少したため、全体で前年同月比0.2%の減少となった。また、季節調整済年率換算値では前月比1.0%の増加となった。

○新設住宅着工戸数は68,014戸。前年同月比0.2%減、3か月連続の減少。

○新設住宅着工床面積は5,206千㎡。前年同月比3.2%減、3か月連続の減少。

○季節調整済年率換算値では773千戸。前月比1.0%増、3か月ぶりの増加。

	5月	6月	7月
新設住宅着工数	6万5882戸	6万6285戸	6万8014戸
前年比	-5.3%	-6.7%	-0.2%

(次号へつづく)

アルミニウム地金  
アルミニウム原料

熟練ポット炉技術で歩留まりUP!

**井関金属株式会社**

代表取締役 柳 一根

〒587-0021 大阪府堺市美原区小平尾 407

☎ 072-361-3333 fax 072-362-7667

日刊金属 既刊収録サイト

<https://nikkankinzoku.co.jp/>

## 鋳工業生産・出荷7月 幅広く上昇 2か月ぶり反転 基調は引き上げ「一進一退」 経済産業省

経済産業省がこのほど発表した2024年7月の鋳工業生産・出荷等動向によると、生産指数(2015年=100、季節調整済み)は102.8、前月比プラス2.8%となり、6月から反転し上昇した。電気・情報通信機械工業や生産用機械工業をはじめ幅広い業種で上昇し、基調判断は、「一進一退ながら弱含み」から「一進一退」に引き上げた。

24年4月は前月の大幅上昇の反動などを受けて化学工業等が低下したことなどから、全体として低下。5月は、工場稼働再開などの影響を受けて自動車工業等が上昇したことなどから全体として上昇したが、6月は、工場稼働停止などの影響を受けて自動車工業等が低下したことなどから全体として低下した。

7月の業種別では、全15業種のうち14業種が上昇した。上昇寄与の大きかった電気・情報通信機械工業はレーダ装置等が主な上昇要因。次に寄与が大きかった生産用機械工業では半導体製造装置等が、その次に寄与が大きかった電子部品・デバイス工業ではモス型IC(メモリ)等が主な上昇要因となっている。

鋳工業出荷も2か月ぶりに上昇した。季節調整済指数は101.4、前月比プラス2.4%。

15種のうち13業種が上昇した。寄与が大きかった電気・情報通信機械工業ではレーダ装置等が、次に寄与が大きかった生産用機械工業では半導体製造装置等が上昇要因となっている。

財別出荷指数は、生産財が、モス型ICやリチウムイオン蓄電池等の出荷増により前月比プラス3.3%と上昇。資本財(輸送機械除く)は半導体製造装置や



レーダ装置等の出荷増により同7.0%と上昇。建設財は同6.3%上昇、耐久消費財は同0.1%上昇となった。一方、非耐久消費財は同マイナス0.3%と低下した。

先行きについては、企業の生産計画では8月は上昇、9月は低下を見込んでいる。計画は実績から上振れる傾向があることから、一進一退の傾向は継続すると考えられ、世界経済の動向などを注視するとしている。



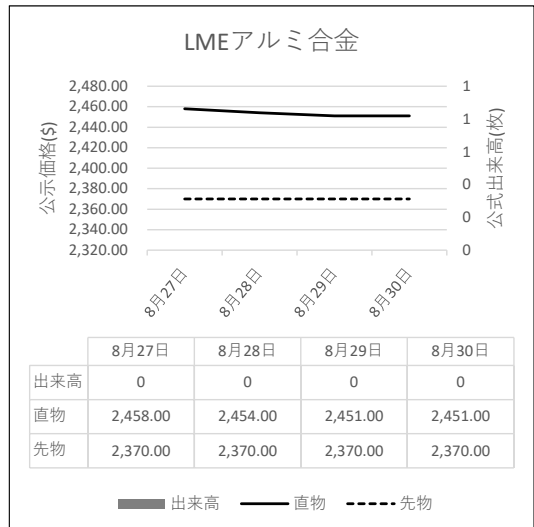
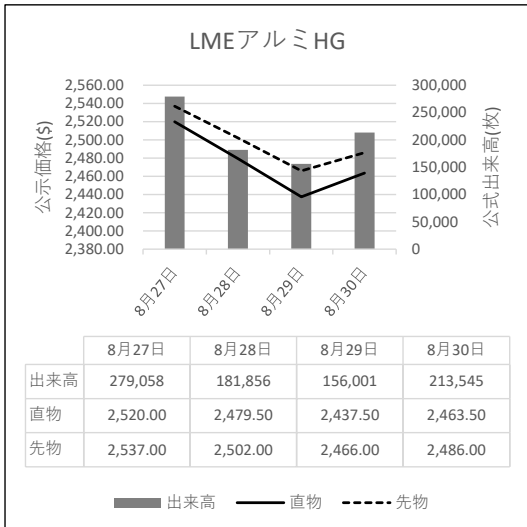
鉛滓・鉛管板屑

# 株式会社 國樹商店

〒556-0011 本社 大阪市浪速区難波中1-16-8  
電話 06-6649-0045 代表

〒556-0011 工場 大阪市浪速区稲荷1-11-5  
電話 06-6561-7331~2

LME公式値週間推移 8月27日~8月30日(現地)



# 故銅市況

4日朝入電の海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が前営業日の9,034.00ドルより178.00ドル安の8,856.00ドル。直物の終値は、前営業日の9,057.34ドルより227.49ドル安の8,829.85ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の9,157.00ドルより177.00ドル安の8,980.00ドル。3か月物の終値は、前営業日の9,183.00ドルより228.50ドル安の8,954.50ドル。COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場12月限は、前営業日の421.15セントより11.95セント安の409.20セント。SHFE(上海期貨交易所)の銅相場10月限は、前営業日の7万3,800元より210元安の7万3,450元。

4日の東京為替市場TTSレートは、前日の148.16円より1.78円の円高ドル安、1ドル=146.40円。4日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は8,856.00ドル。この値と4日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算

## アルミニウム二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

### 関東地区（9月前半）

2S=218円～239円、63S=204円～254円、アルミホイール(1P)=220円～234円、ビス付サッシ=121円～130円、エンジンコロ=134円～136円、込合金(機械鋳物)=127円～135円、缶プレス(ソフト)=116円～128円。

### 関西地区（9月前半）

2S=243円～244円、63S=135円～169円、印刷版=130円～232円、アルミホイール(1P)=125円～266円、ベースメタル=150円～231円、機械鋳物=140円～144円、ダライ粉=162円～175円、ビス付サッシ=140円～165円、缶プレス=148円～153円。

## 故銅直納問屋筋の平均値頃感 (単位は千円)

(9月4日更新)

直納問屋筋によるロット物（5トン前後）の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が1094～1034、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは1059～-24、並銅は1024～-40、込銅（高品位＝約97％）は1014、セバは741～-30。コーベルは要り用筋で682、それ以外は667ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋692、それ以外662～-16どころの値頃。並青銅鋳物削粉は896～-35どころ。

小口市中相場（1トン前後）では、ピカ線が1074～1034、上銅新くずが1039～1026、普通上銅が1014～1024、2号銅線が1006～-24、並銅が1004～-40、込銅（94-97％）が952、込銅（90-93％）が954、下銅が537～657、セバが706～662、コーベルが622～657、黄銅棒地が617～585、黄銅削粉が612～647、黄銅ラジが577～570、交叉ラジが594～433、黄銅銅鋳物が571～914、送りが421～913、上青銅鋳物が893～908、並青銅鋳物が873～883、上青銅鋳物削粉が888～876、並青銅鋳物削粉が863～862どころ。

した国内採算値は、前日の137万6,000円より4万2,000円安の133万4,000円。この日、電気銅建値は134万円に引き下げられた。

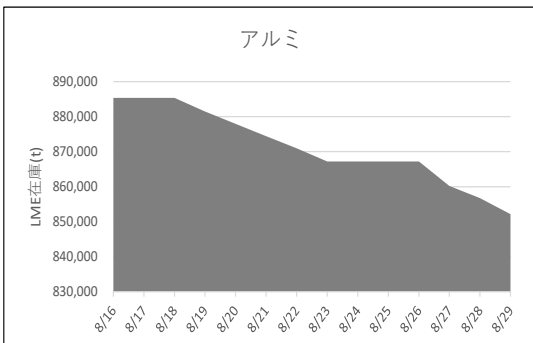
## 為替動向

3日、ロンドン外国為替市場のユーロは対ドルで下落。16時、前日と比べ0.0020ドルのユーロ安ドル高、1ユーロ=1.1040ドル～1.1050ドルで推移した。この日の欧米株式相場が下落。ユーロを売ってドルを買う動きが優勢になった。英ポンドも対ドルで下落。16時、前日比0.0060ドルのポンド安ドル高、1ポンド=1.3090ドル～1.3100ドルで推移した。

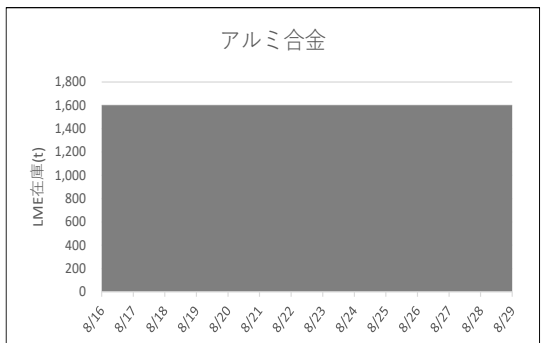
3日のニューヨーク外国為替市場で円相場は4営業日ぶりに反発した。前週末と比べて0.75円の円高ドル安、1ドル=145.40円～145.50円で取引を終えた。この日、ダウ工業株30種平均が600ドル超下落、ナスダック総合株価指数も3%を超えて下げた。投資家のリスク回避姿勢が強まり円は買われた。

4日午前の東京外国為替市場で円相場は上げ幅を広げた。10時、前日17時と比べ0.79円の円高ドル安、1ドル=145.14円～145.16円で推移した。円は対ユーロでも強含みの推移を見せた。10時、前日17時と比べ0.98円の円高ユーロ安、1ユーロ=160.36円～160.40銭だった。

## LME認定倉庫在庫量推移 8月16日～8月29日(現地)



**日刊金属** 6月分: 46,200円  
 外電配信料 (税込) 12月分: 92,400円





**LME銅相場は続落 直物終値は8,829.85ドル**  
**COMEX銅相場は連休前より続落 SHFE銅相場も続落**  
**LME非鉄相場は総じて軟調 直物終値は亜鉛2,795.48ドル、アルミ2,386.36ドル**



4日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、3日入電の9,034.00ドルより178.00ドル安の8,856.00ドル。2営業日の続落で3.90%安。この週3.90%の下落。9月に入って3.90%の下落。3か月物の前場売値も3日入電の9,157.00ドルより177.00ドル安の8,980.00ドル。2営業日の続落で3.75%安。この週3.75%の下落。9月に入って3.75%の下落。

LME公認倉庫の現地2日銅在庫は、8月30日の32万650トンより2,850トン減の31万7,800トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場9月限は、8月31日入電の414.50セントより11.30セント安の403.20セント。4営業日の続落で4.69%安。この週2.73%の下落。9月に入って2.73%の下落。10月限も、8月31日入電の416.70セントより11.55セント安の405.15セント。2営業日の続落で2.95%安。この週2.77%の下落。9月に入って2.77%の下落。

SHFE（上海期貨交易所）の銅相場は、9月限が、3日入電の7万3,630元より230元安の7万3,400元。4営業日の続落で2.02%安。この週0.72%の下落。9月に入って0.72%の下落。10月限も、3日入電の7万3,800元より350元安の7万3,450元。4営業日の続落で2.13%安。この週0.76%の下落。9月に入って0.76%の下落。

#### 錫も続落

LME錫相場の前場売値は、直物が、3日入電の3万1,300.00ドルより425.00ドル安の3万875.00ドル。3営業日の続落で5.13%安。この週4.78%の下落。9月に入って4.78%の下落。3か月物の前場売値も、3日入電の3万1,205.00ドルより305.00ドル安の3万900.00ドル。2営業日の続落で5.07%安。この週5.07%の下落。9月に入って5.04%の下落。

LME公認倉庫の現地2日錫在庫は、8月30日の4,630トンより45トン減の4,585トン。

#### 鉛も続落

LME鉛相場の前場売値は、直物が、3日入電の2,020.00ドルより14.00ドル安の2,006.00ドル。2営業日の続落で1.01%安。この週1.01%の下落。9月に入って1.01%の下落。3か月物の前場売値も、3日入電の2,050.00ドルより7.00ドル安の2,043.00ドル。2営業日の続落で1.16%安。この週1.16%の下落。9月に入って1.16%の下落。

LME公認倉庫の現地2日鉛在庫は、8月30日の17万9,375トンより1,500トン減の17万7,875トン。

#### 亜鉛も続落

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、3日入電の2,778.00ドルより28.00ドル安の2,750.00ドル。2営業日の続落で3.91%安。この週3.91%の下落。9月に入って3.91%の下落。3か月物の前場売値も、3日入電の2,835.00ドルより30.00ドル安の2,805.00ドル。2営業日の続落で3.77%安。この週3.77%の下落。9月に入って3.77%の下落。

LME公認倉庫の現地2日亜鉛在庫は、8月30日の24万3,225トンより1,900トン減の24万1,325トン。

#### アルミも続落 アルミ合金はまちなち 北米特殊は横ばい

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、3日入電の2,390.50ドルより8.50ドル安の2,382.00ドル。2営業日の続落で3.31%安。この週3.31%の下落。9月に入って3.31%の下落。3か月物の前場売値も、3日入電の2,415.50ドルより10.50ドル安の2,405.00ドル。2営業日の続落で3.26%安。この週3.26%の下落。9月に入って3.26%の下落。

LME公認倉庫の現地2日アルミ在庫は、8月30日の84万7,425トンより3,500トン減の84万3,925トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、3日入電の2,357.00ドルより23.00ドル安の2,380.00ドル。反発して1.41%高。この週2.90%の下落。9月に入って2.90%の下落。3か月物の前場売値は、3日入電の2,280.00ドルより95.00ドル安の2,185.00ドル。2営業日の続落で7.81%安。この週7.81%の下落。9月に入って7.81%の下落。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、3日入電より横ばいの2,500.00ドル。この週横ばい。9月に入って横ばい。3か月物の前場売値も、3日入電より横ばいの2,500.00ドル。この週横ばい。9月に入って横ばい。

#### ニッケルは続落

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、3日入電の1万6,445.00ドルより160.00ドル安の1万6,285.00ドル。2営業日の続落で3.18%安。この週3.18%の下落。9月に入って3.18%の下落。3か月物の前場売値も、3日入電の1万6,650.00ドルより130.00ドル安の1万6,520.00ドル。2営業日の続落で2.99%安。この週2.99%の下落。9月に入って2.99%の下落。

LME公認倉庫の現地2日ニッケル在庫は、8月30日の11万9,316トンより21トン減の11万9,292トン。

#### LME公示価格(US\$)／9月3日

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	8,856.00	30,875.00	2,006.00	2,750.00	2,382.00	2,380.00	2,500.00	16,285.00
	前営業日比	▲ 178.00	▲ 425.00	▲ 14.00	▲ 28.00	▲ 8.50	23.00	0.00	▲ 160.00
先物	公示価格	8,980.00	30,900.00	2,043.00	2,805.00	2,405.00	2,185.00	2,500.00	16,520.00
	前営業日比	▲ 177.00	▲ 305.00	▲ 7.00	▲ 30.00	▲ 10.50	▲ 95.00	0.00	▲ 130.00

海外非鉄金属相場

(9月4日 入電・現地 9月3日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns: 前場買値, 前場売値, 終値, 出来高. Rows include: 銅AG, 錫HG, 鉛, 亜鉛SHG, アルミHG, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル, NYモックス相場.

Table with columns: フリー・マーケット, NY相場, ロンドン相場, KLTMTM錫, LME在庫, 上海在庫, LMEプレマーケット, 上海相場. Includes various metal prices and market data.

採算価格 フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)

※4日のKLTMTMは入電がありません。

Table with columns: LME (円ベース/キロ), COMEX, 上海, 元・円 = 20.73. Rows include: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

非鉄金属製品相場

(9月4日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪		東京		鉛亜鉛製品	大阪		東京		電線 (現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)			
銅小板2.0ミリ	◆1690	◆1660	亜鉛板0.3×3×7	630	630	<b>V V F</b>							
建築用0.3ミリ	◆1740	◆1710	印刷用亜鉛板トッパン用	720	720					2C×1.6	67~69		
銅大板2×1×2	◆1820	◆1860	給水管13ミリ	260	260					2C×2.0	117~120		
銅管(ベース)	◆1750	◆1860	鉛板1.5ミリ	590	590					3C×1.6	123~126		
水道用管(m当たり)13ミリ	◆1720	◆1830	鉛線3ミリ	420	420					3C×2.0	171~174		
銅棒25ミリ	◆1600	◆1630	<b>軽圧品</b>		大阪	東京	<b>I V</b>						
銅条1.5×100	◆1655	◆1675	アルミ箔0.007ミリ	1160	1175					1.6mm	37.1~39.4		
銅線0.9ミリ	◆1680	◆1690	// 小板1ミリ	795	805					5.5sq	102~109		
銅帯6×50	◆1560	◆1630	// 大板1ミリ	775	795					14sq	255~271		
銅平角線	◆1880	◆1860	// 5052板	835	845	<b>CV-T</b>							
黄銅小板2.0ミリ	◆1390	◆1360	// 6061板	1360	1375					600V 3C×38	1950~2073		
// 0.3ミリ	◆1420	◆1390	// 2017板	1290	1405					600V 3C×60	3016~3206		
黄銅大板2×1×2	◆1540	◆1540	// 線3ミリ	775	790					600V 3C×100	5056~5375		
黄銅管	◆1870	◆1930	// 快削棒50ミリ	995	1010					6kV 3C×38	3090~3273		
復水器用黄銅管	◆1840	◆1900	// 合金棒50ミリ(17S)	980	990					6kV 3C×60	4360~4618		
黄銅棒快削25ミリ	◆1140	◆1220	// 合金棒50ミリ(56S)	935	950	<b>CVV</b>						(関西-関東)	
六角棒	◆1170	◆1250	<b>貴金属(一般小口向け)</b>										
四角棒	◆1200	◆1280	白金(グラム)		◆4771								
鍛造用	◆1180	◆1260	パラジウム(グラム)		◆5109								
ネーバル	◆1280	◆1360	金(グラム)		◆12875								
高力	◆1280	◆1360	銀(キログラム)		◆148280								
黄銅線6ミリ	◆1575	◆1540	<b>レアメタル輸入価格</b>			7月通関 (CIF)							
黄銅平角線ロール仕上	◆1775	◆1750	金属ケイ素(99.99%未満)		365								
黄銅条1.5×100	◆1385	◆1375	モリブデン酸化物		5760								
リン青銅板-一般用1.0ミリ	2560	2550	タンタル		84460								
// パネ用0.3ミリ	2860	2860	マグネシウム		422								
リン青銅棒25ミリ	2630	2640	コバルト		5152								
リン青銅線3ミリ	3050	3060	インジウム		59000								
洋白板-一般用1.0ミリ	2880	3030	<b>銅合金地金</b>			8月1日発表							
// パネ用1.0ミリ	3060	3230	(標準価格)		大阪								

減摩合金	9月2日改定
(500kg以上、大口価格)	
1種	5775
2種	5660
3種	5520
4種	4925
5種	4470
7種	1870
8種	1710
9種	1410

銅合金地金	8月1日発表
(標準価格)	大阪
BC 1種	1530
2種	1935
3種	2035
6種	1700
7種	1805
YBSC 3種	1340
LBC 3種	1945
PBC 2種	2065



<https://home.nikkankinzoku.co.jp/>

非鉄金属材料相場

キロ当たり円		◎上げ ◆下げ		(9月4日調べ)		インジウム大口~小口(99.99%)		60,000 ~ 65,000(1)				
非鉄原料 (炉前材)		大阪 仲間相場	東京 仲間相場	地 金		大阪 仲間相場	東京 仲間相場					
1トン以上外税持込						高値	安値	高値	安値			
1号銅線	◆1245	◆1246	電気銅	◆1303	◆1298	◆1305	◆1300	山元建値	電気銅	1340(4)	金	11,665(4)
2号銅線	◆1203	—	電気亜鉛	451	445	451	445	( ) 実施日	電気鉛	363(2)	銀	132,890(4)
上銅(新切)	◆1216	◆1212	蒸留亜鉛	439	433	439	433		電気亜鉛	475(2)	錫(99.99%)	6,250(2)
雑ナゲット	◆1046	◆1045	再生ダイカスト亜鉛2種	379	373	379	373					
並銅	◆1158	◆1142	再生亜鉛(98%)	334	328	334	328					
下銅	◆1139	◆1113	電気鉛	345	342	345	342					
銅削粉	◆1119	◆1113	再生鉛1号	324	314	320	315					
銅さい(30%)	25	25	再生鉛3号	330	326	326	322					
新切黄銅セバ	◆897	◆908	錫1号	◆4850	◆4800	◆4850	◆4800					
コ一ベル	◆861	◆864	アンチモン	2400	2350	2400	2350					
黄銅棒地	◆839	◆852	ニッケル(メッキ用)	2500	2450	2500	2450					
黄銅削粉	◆833	◆847	コバルト	5000	4700	5000	4700					
並黄銅	◆855	◆835	セレニウム	4100	3900	4100	3900					
黄銅ラジエター	◆700	◆684	ピスマス	1600	1500	1600	1500					
交叉ラジエター	◆803	◆786	カドミウム	800	750	800	750					
黄銅鋳物	◆860	—	マグネシウム合金	470	450	470	450					
山送り(55%)	◆470	—	アルミ地金99.70%	◆397	◆393	◆399	◆395					
上青銅鋳物	◆986	—	アルミ二次地金99%	360	355	360	355					
並青銅鋳物	◆984	◆976	〃 90%	335	330	335	330					
上青銅鋳物削粉	◆979	—	アルミ二次合金ADC12	◆474	◆469	◆477	◆472					
並青銅鋳物削粉	◆969	◆960	鋳物用 C2BS	◆499	◆494	◆501	◆496					
新切リン青銅(伸銅)	—	◆1258	青銅合金地金3種	◆1835	◆1825	◎1925	◎1915					
〃 (鋳物)	◆1100	—	〃 6種	◆1555	◆1545	◎1615	◎1605					
リン青銅削粉	◆1018	◆1014	ハンダ錫60%	3530	3490	3550	3520					
新切洋白(電子材)	◆1030	◆1021	〃 50%	3070	3020	3090	3060					
新切亜鉛	264	264	〃 40%	2650	2590	2605	2575					
ダイカストくず	181	181	減摩合金2種	4940	4910	4945	4915					
亜鉛ドロス	161	171	〃 4種	4215	4190	4220	4190					
上鉛	207	205	〃 7種	1375	1325	1375	1325					
電池素鉛ケース込	90	90	ステンレス・特金	18-8ステンレス 新切		75	75					
活字鉛	207	204	〃 ダライ粉			60	60					
新切アルミ1級	◎285	◎293	高耐食ステンレスSUS316			245	245					
新切サッシ1級	◎283	◎291	耐熱ステンレスSUS310			340	340					
新切合金1級	◎276	◎276	13クローム 新切			36	37					
機械鋳物1級	◎221	◎236	ハイス 9種			180	180					
ビス付サッシP	◎233	◎239										
合金削粉P	◎183	◎184										
込ガラP	◎141	◎147										
カン・バラ	◎210	◎208										

